

# 取扱い説明書

モデル TL9023, 9120, 9123, 9520  
9541, 9721B, 9135, 9735

## 保証と修理サービス

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とします。
- 万一、故障の場合は、お買い上げの販売店又は当社営業所にご連絡ください。保証期間中は無償修理致します。
- 次の場合は保証期間中でもお客様のご負担(有償)になります。
  - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷。
  - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷。
  - ・消耗品の交換・修理。
  - ・指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)の使用又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
  - ・純正部品以外の部品が使用されている場合。
  - ・当社指定の修理店以外による修理がされている場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

- 製品の不具合による、生産補償等の二次的損失の補償は一切いたしません。

## ◆修理サービスについて

修理を依頼されるときは

- 修理はお買い上げの販売店又は当社営業所にご相談ください。  
この時にお買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
- 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料で修理いたします。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。  
その他ご不明な点はお近くの当社営業所へお気軽にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ・修理・ご意見・ご希望などございましたら、当社営業所までご連絡ください。

## アネスト岩田キャンベル株式会社

東京営業所 〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176  
大阪営業所 〒553-0001 大阪府大阪市福島区海老江6-6-4

TEL045-591-1108 FAX045-594-1931  
TEL06-6451-9620 FAX06-6451-9621

2003.05



- 商品の運転、修理、保管、組立て等を行う前に必ずこの説明書をお読み下さい。
- すべての安全に関するご案内をお守りいただき、ご自身や他の人を保護して下さい。
- 取扱いの指示に従わない場合、人的な傷害や所有物の損傷が発生します。
- この取扱い説明書は、いつでも参照できる様に、保管して下さい。

### ■商品の特長

エアーグラインダーは、加工物の研磨作業用および金属等の切断作業用に設計されたエアー工具です。

### ■開梱時の確認

この商品の開梱時は、輸送途中での損傷を受けていないかどうかを注意して調べて下さい。

### ■各部の名称

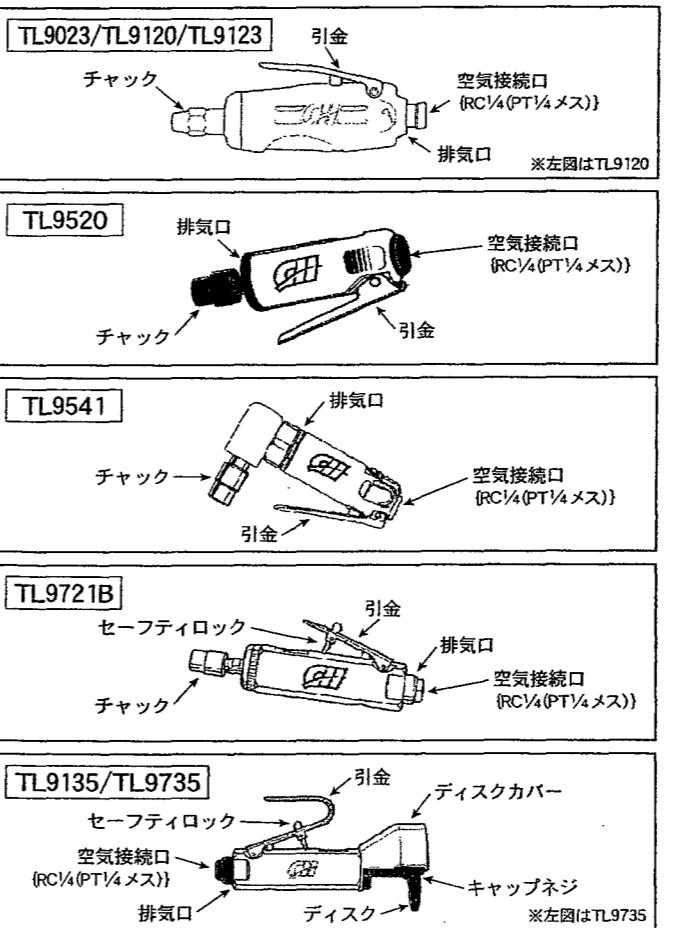
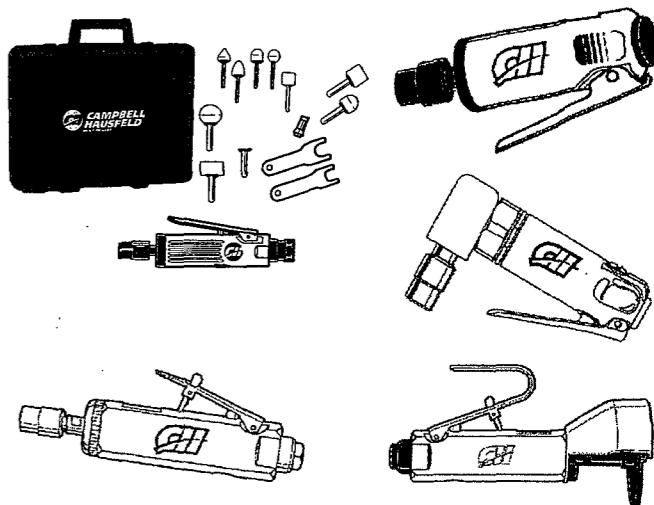


図1 各部の名称

## エアーグラインダー



### ■安全に関する一般的なご案内

この商品は、高圧力を使用する機器であり、下記の安全に関する予防処置が他に定められた安全規則と共に実施されなければなりません。

▲ 危険	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生ずることが想定されることを示します。
▲ 警告	警告の内容を怠った場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。
▲ 注意	注意の内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

1.この取扱い説明書は、すべて注意深くお読み下さい。  
当商品の正しい使用方法を、完全に理解するようお願い致します。

2.以下の安全な作業に関する内容を、良く理解された人のみが工具を使用する事ができます。

- ▲ 注意
- エアーグラインダーの使用空気圧力は、最大0.59MPa (6.0kgf/cm<sup>2</sup>)を超えない様にして下さい。  
高圧力での使用は、エアーグラインダーの寿命を短くします。  
3.エアーグラインダーの使用中は、つねに安全メガネをかけて下さい。  
4.たるんだ作業着、スカーフ、ネクタイ等は着用しないで下さい。これらは、駆動部に挟まり重大な傷害を引き起こす原因となります。  
5.エアーグラインダーにエアーホースを接続する時は、引金を引かないで下さい。  
6.古く損傷した砥石、ディスクおよび付属品は使用しないで下さい。これらは、傷害や損傷を引き起こす原因となります。  
7.作業物に使用する以外は、絶対に引金を引かないで下さい。  
8.エアー工具は、絶対に自分自身や他の人に向けないで下さい。重大な傷害を引き起こす原因となります。  
9.エアーホースは使用前に損傷していないか確認して下さい。

- ▲ 警告
- 工具の取付け、取外し、メンテナンスや修理を行う際は、必ずエアーホースを外して下さい。

- 駆動部の近くや加工物の付近に手を近づけないで下さい。
- つねに作業物は、万力やクランプ等でしっかりと固定して下さい。
- エアーグラインダー運転時は、駆動部に触らないで下さい。
- 過剰な圧力での作業は、危険であるとともに、軸付砥石やディスクの寿命を短くします。

#### ▲警告

絶対に、エアーグラインダーを可燃物のそばで使用しないで下さい。火災を招く恐れがあり、危険です。

軸付砥石およびディスクは、中心になる様に取付けて下さい。

#### ■運転準備

##### 【空気接続口のキャップ取外し】

ご購入時は空気接続口にキャップがついています。取外して下さい。

#### ■運転

##### 【給油】

適切な給油は、所有者の責任です。

#### ▲警告

正しく給油していないと次回使用する時に動かないことがあります。また、その工具の寿命が間違なく縮まり、商品に対する保証も無効となります。

このエアーグラインダーは、実作業の前後に給油が必要です。詳細については、下記の手順に従って下さい。

オイルは、SAE #10W相当品、ISO VG #32、ターピン油 #90を推奨致します。

##### 【エアーモーターの給油方法】

エアーモーターは1日2~3回、給油しなければなりません。

1.エアーグラインダーからエアーホースを外し、空気接続口を上向きにして下さい。

2.引金を引き、空気接続口から数滴オイルを入れて下さい。

#### ▲警告

エアーツールにオイルが給油された後、2,3秒間は空気排気口よりオイルが排出されます。空気圧力をかける前に、タオル等で排気口を覆って下さい。排気口を覆わない場合は、重大な傷害の原因となります。

3.軸付砥石がしっかりと固定されているか確認下さい。

4.エアーホースを空気接続口に取付け、タオル等が駆動部に巻き込まれないよう注意して、排気口をふさいで下さい。

※TL9520・TL9541は排気口が駆動部に近いため、タオル等で排気口を覆わず、オイルが飛散しても問題がない場所に向けて運転して下さい。

5.引金を引きエアーグラインダーを7~10秒運転して下さい。排気口より余分なオイルが排出されます。

#### ■TL9023、9120、9123、9520、9541、9721Bの場合

##### 【軸付砥石の交換】

#### ▲警告

軸付砥石を交換する前にエアーホースを外して下さい。

軸付砥石は、しっかりとチャックに固定して下さい。

※チャックを過剰な力で締めつけた場合、コレットチャックが抜けなくなることがあります。コレットチャックを傷つけないように挟み、引き抜いて下さい。

※軸付砥石は、25,000rpm以下で使用下さい。

1.軸付砥石をとめているチャックをスパナでゆるめ、軸付砥石を外して下さい。

- チャックの中心に新しい軸付砥石を差し込んで下さい。軸付砥石はエアーツールの回転数(rpm)に適したものを取り付けて下さい。
- スパナでしっかりと締めて下さい。
- ※コレットチャックはφ3.18mm用、φ6mm用、φ6.35mm用の3種類が付属されています。
- ※TL9120、TL9123のコレットチャックサイズはφ6mm用です。他にφ3.18mm用コレットチャックが付属されています。

#### ■TL9135、9735の場合

##### 【ディスクの交換】

#### ▲警告

ディスクを交換する前にエアーホースを外して下さい。

ディスクは、しっかりと固定して下さい。

「ディスクは、20,000rpm以下で使用下さい。」

- 付属の六角レンチ(3/16インチ)でディスクを固定しているキャップネジを取り外し、ディスクを外して下さい。
- 軸の中心に新しいディスクをあわせて下さい。
- ディスクはエアーツールの回転数(rpm)に適したものを取り付けて下さい。
- 付属の六角レンチ(3/16インチ)でキャップネジをしっかりと締めて下さい。

##### 【エアーホース】

図2はエアーホースの接続例です。

振動によりエアーホースが外れることがありますので、安全の為、リーダーホースの使用を推奨します。

口径の小さいジョイントやエアーホースの使用は、圧力降下や工具の能力低下を引き起します。ホースの内径はφ8.7mmで、接続ネジは1/4インチが最適です(10m以下であればホース内径φ6.0mmでも可)。50M以上のホースを使用する場合は、内径φ12mm以上のホースを使用して下さい。

#### ▲警告

ホースを接続したまま、工具を持ち運ばないで下さい。また、ホースを引っ張りコンプレッサーを移動しないで下さい。

ホースは、熱・オイル・鋭角物には近づけないで下さい。

痛んでいたり、損傷したホースは交換して下さい。

##### 【メンテナンス】

#### ▲警告

メンテナンスを怠ると工具の寿命に大きく影響し、保証できません。日常のメンテナンスをする時は、必ずエアーグラインダーからエアーホースを外して下さい。

1.ご使用前に各部に破損がないか確認して下さい。

2.使用前後に必ず給油を実施して下さい。

3.各部の清掃を実施して下さい。

##### 【保管】

保管の際は必ずエアーグラインダーに給油を行って下さい。給油を怠りますと次回使用時に動かないことがあります。

エアーモータへの給油方法は、前記【エアーモータの給油方法】をご参照下さい。

但し、保管時にエアーグラインダーへオイルをためておく為に、7~10秒間の運転を2~3秒に短縮して下さい。

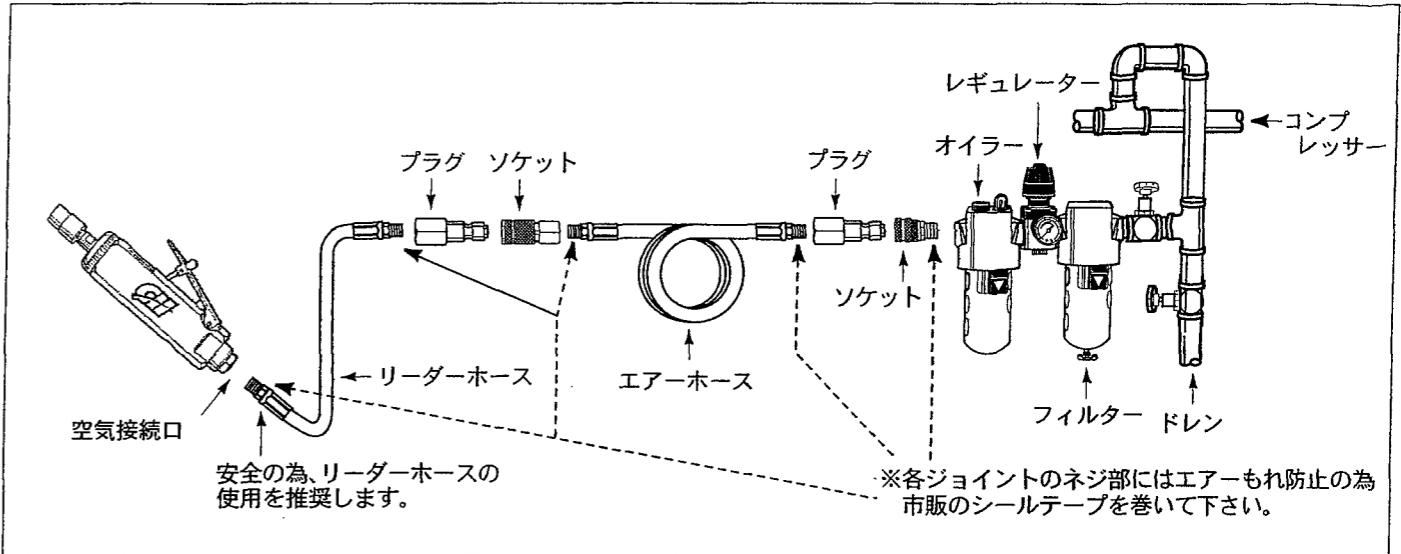


図2 接続例

- ご購入時は空気接続口にキャップがついています。取り外してご使用下さい。
- 各ジョイントネジ部にはエアーモレ防止の為、市販のシールテープを巻いて下さい。

型 式	最高使用圧力 MPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	空気消費量 (ℓ/min)	無負荷回転数 (rpm)	空気接続口	コレットチャックサイズ (mm)	重 量 (kg)
TL9023	0.59(6)	170	20,000min <sup>-1</sup>	RC1/4(PT1/4メス)	φ3.18, φ6, φ6.35	0.35
TL9120, 9123	0.59(6)	180	25,000min <sup>-1</sup>		φ3.18, φ6	0.35
TL9520	0.59(6)	230	25,000min <sup>-1</sup>		φ3.18, φ6.35	0.43
TL9541	0.59(6)	230	18,000min <sup>-1</sup>		φ3.18, φ6.35	0.47
TL9721B	0.59(6)	310	25,000min <sup>-1</sup>		φ3.18, φ6.35	0.68
TL9135	0.59(6)	350	20,000min <sup>-1</sup>		φ3.18, φ6.35	0.7
TL9735	0.59(6)	350	23,000min <sup>-1</sup>		最大ディスク径75mm	0.9

#### 主な故障原因と対策

故障・原因	原 因	対 策
工具の作動が遅いもしくは作動しない	1. 工具内部のカーボンやゴミ・異物のつまり 2. 給油不足 3. 空気圧力が低い 4. ジョイント部からのエアーモレ 5. 圧力降下	1. SAE#10相当のオイルと灯油の混合液を流入し、異物を洗い流す。 2. この取扱説明書の給油手順に従って工具に給油して下さい。 3. 減圧弁により圧力をあげて下さい。 4. もれ箇所を見つけ、ジョイント部にシールテープを巻き、しっかりと締めて下さい。 5. A)ホースが適切な内径かどうか確認して下さい。長いホースや多量の空気を消費する工具を使用する場合、内径φ8.7mmもしくはホースの長さにより、さらに大きい口径のホースが必要です。 B)1本の元ホースから、何本もクイックジョイントで分岐されたホースを使用しないで下さい。さらに圧力降下がすみ、工具の能力低下につながります。ホースどうしは直接接続して下さい。
工具から水分が吹き出る	1. 空気タンクのドレンを完全に抜いて下さい。 2. 工具にオイルを給油して下さい。 2. A)水分分離器または空気清浄器を取付けて下さい。 注:水分分離器は、分離能力向上のため周囲温度の低い場所に設置して下さい。また、水分分離器・空気清浄器はコンプレッサーからできるだけ離して設置して下さい。 B)冷凍式エアードライアを接続して下さい。	